

須崎市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成22年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 平成21年度の人件費率
22年度	人 24,473	千円 13,708,369	千円 250,019	千円 1,989,708	% 14.5	% 16.8

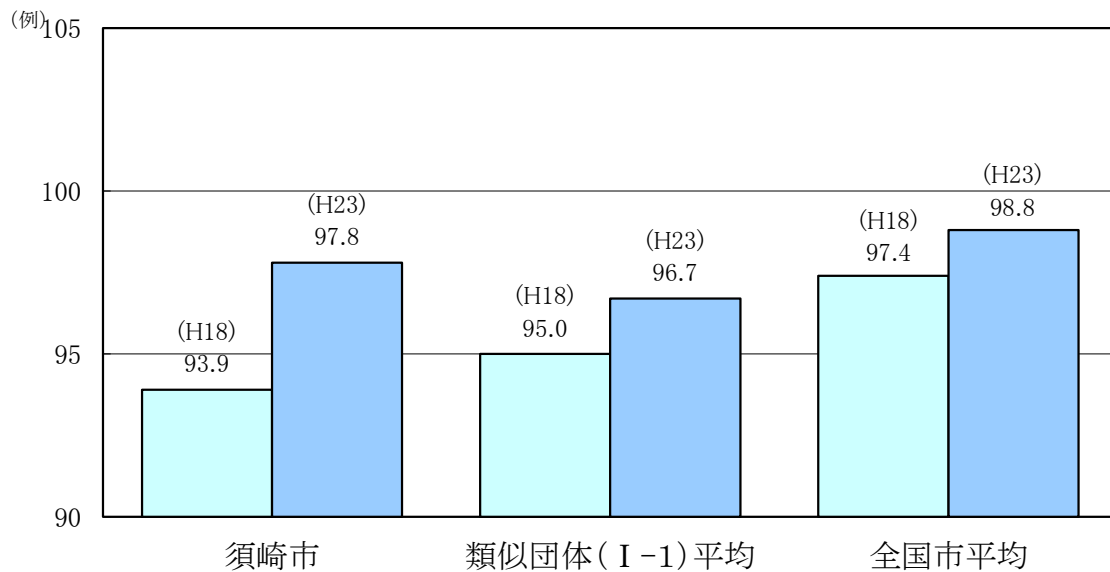
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体(I-1) 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 227	千円 929,845	千円 95,563	千円 333,514	千円 1,358,922	千円 5,986	千円 5,745

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、平成22年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 一般行政職給料表の状況（平成23年4月1日現在）

（単位：円）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の給料月額	243,700	309,200	356,400	390,100	402,500	424,600

（注）給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成23年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
須崎市	45.0 歳	339,500 円	375,131 円	353,135 円
高知県	43.9 歳	338,188 円	392,642 円	358,338 円
国	42.3 歳	327,205 円	—	397,723 円
類似団体	43.1 歳	325,607 円	384,184 円	351,717 円

②技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
須崎市	46.0 歳	337,600 円	352,357 円	346,729 円
うち 給食調理員	47.2 歳	342,300 円	354,233 円	349,789 円
うち 清掃職員	—	—	—	—
うち 用務員	—	—	—	—
高知県	55.3 歳	329,140 円	353,872 円	341,271 円
国	49.5 歳	283,862 円	—	321,662 円
類似団体	49.0 歳	309,198 円	335,585 円	322,040 円

（注）1 「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区 分		須崎市	高知県	国
一般行政職	大学卒	161,600 円	172,500 円	I種 185,800 円 II種 172,200 円
	高校卒	140,100 円	140,400 円	140,100 円
技能労務職	高校卒	140,100 円	142,200 円	137,200 円
	中学卒	— 円	129,500 円	129,200 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況 (平成23年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	265,400 円	296,375 円	(注1) 348,200 円
	高校卒	(注2) 241,200 円	284,250 円	313,860 円
技能労務職	高校卒	— 円	(注3) 269,600 円	(注4) 300,800 円
	中学卒	— 円	— 円	— 円

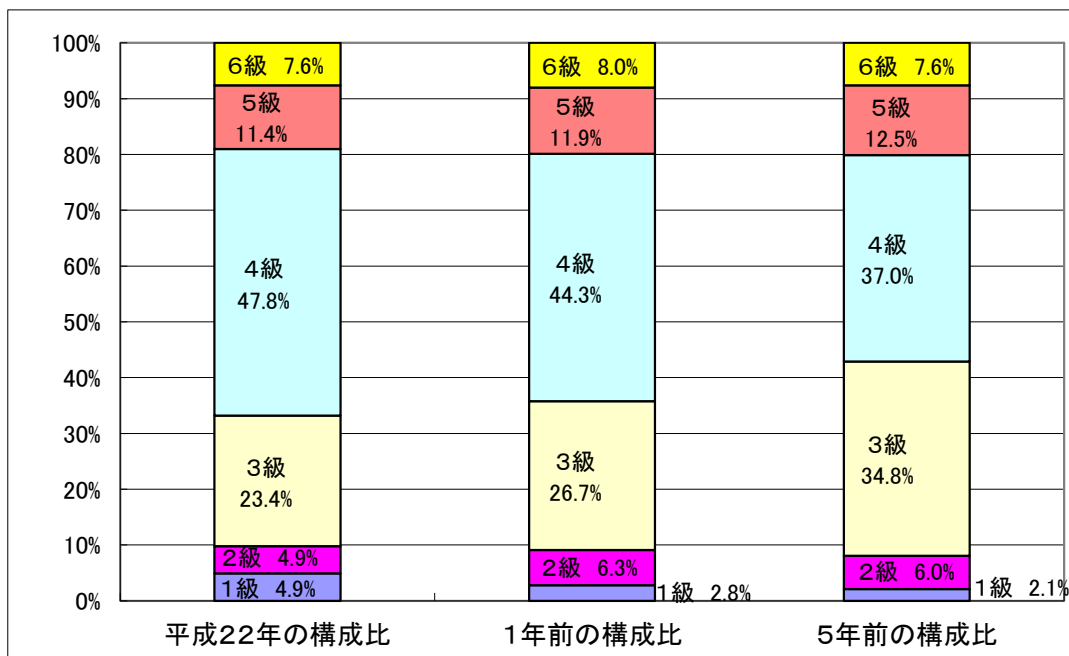
(注1)については、経験年数に該当する職員がいないため、19年の経験年数を記載。
 (注2)については、経験年数に該当する職員がいないため、11年の経験年数を記載。
 (注3)については、経験年数に該当する職員がいないため、16年の経験年数を記載。
 (注4)については、経験年数に該当する職員がいないため、19年の経験年数を記載。

4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事、技師	9 人	4.9 %
2級	主事、技師	9 人	4.9 %
3級	主幹、技幹	43 人	23.4 %
4級	係長、主監、技監	88 人	47.8 %
5級	課長補佐、参事	21 人	11.4 %
6級	課長	14 人	7.6 %

(注) 1 須崎市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成22年度においては、勤務実績により昇給の判定をしており、勤務成績による反映は行っていません。

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

須 崎 市	高 知 県	国
1人当たり平均支給額(22年度) 1,453 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,583 千円	—
(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.30 月分 (1.40)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45)月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~13%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20% 管理職加算10~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20% 管理職加算10~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

(2) 退職手当 (平成23年4月1日現在)

須 崎 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	なし		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)	
1人当たり平均支給額	18,762 千円	24,140 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成22年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

支給実績なし。

(4) 特殊勤務手当 (平成23年4月1日現在)

平成21年4月から廃止。

(5) 時間外勤務手当

支給実績(平成20年度決算)	39,416 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成20年度決算)	158 千円
支給実績(平成21年度決算)	46,048 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)	188 千円

(6) その他の手当 (平成23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成22年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族6,500円 ただし、配偶者のいない職員の扶養親族の1人目 11,000円 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算	同じ		24,686 千円	201,874 円
住居手当	1借家・借間居住者 基礎控除額 12,000円 最高支給限度額 27,000円 2自宅居住者 0円	同じ		9,374 千円	266,265 円
通勤手当	1交通機関等利用者 定期券又は回数券等による運賃等相当額支給限度額1箇月当たり 53,600円 2交通用具使用者 2,000円(片道2km以上)から最高20,900円(片道40km以上)	異なる	1交通機関等利用者 2交通用具使用者	8,751 千円	60,186 円
管理職手当	課長級 給料月額6%、 出納室長、園長等 給料月額4%			6,166 千円	268,026 円

6 特別職の報酬等の状況 (平成22年度)

区分	給料	月額	額	等
給料	市区町村長	738,000 円	(参考)類似団体における最高/最低額 940,000 円 / 259,000 円	
	副市長	651,000 円	750,000 円 /	249,000 円
報酬	議長	356,000 円	545,000 円 /	230,000 円
	副議長	304,000 円	474,000 円 /	200,000 円
	議員	285,000 円	450,000 円 /	180,000 円
期末手当	市区町村長 副市長	(平成22年度支給割合) 2.9 月分		
	議長 副議長 議員	(平成22年度支給割合) 2.9 月分		
退職手当	市区町村長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副市長	738,000 × 在職年数 × 500/100	14,760,000	任期毎
		651,000 × 在職年数 × 360/100	9,374,400	任期毎
	備考			

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

7 職員数の状況

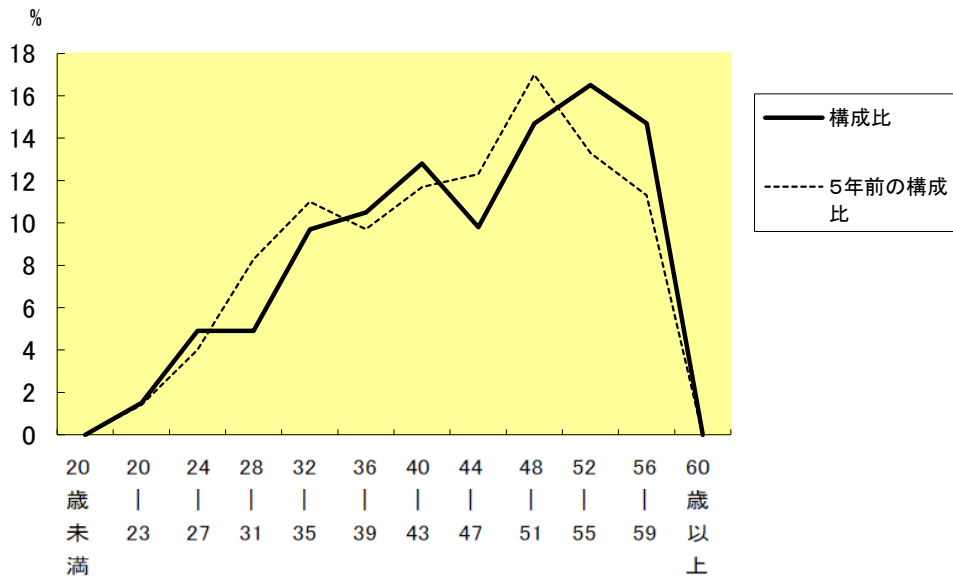
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成22年	平成23年		
普通会計部門	一般行政 福祉関係	108 85	110 82	2 -3	業務見直し、欠員補充 事務の統廃合縮小、退職不補充
	計	193	192	-1	
	教育部門	35	33	-2	退職不補充
	消防部門				
	小 計	228	225	-3	<参考> 人口10,000人当たり職員数 91.94 人 (類似団体の人口10,000人当たり職員数 94.86 人)
公営 企業計 等部 門	水道	11	11		
	交通	4	4		
	下水	5	5		
	その他	22	22		
	小 計	42	42		
合 計		270 [315]	267 [315]	-3 [0]	<参考> 人口10,000人当たり職員数 109.1 人

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (平成23年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	0 人	4 人	13 人	13 人	26 人	28 人	34 人	26 人	39 人	44 人	39 人	0 人	266 人

(3) 職員数の推移

(単位:人・%)

年度 部門別	18年	19年	20年	21年	22年	23年	過去5年間 の増減数(率)
一般行政	218	210	200	199	193	192	-18 (-8.6)
教育	39	38	36	35	35	33	-5 (-13.2)
消防							
普通会計計	257	248	236	234	228	225	-23 (-9.3)
公営企業等会計計	43	45	43	41	42	42	-3 (-6.7)
総合計	300	293	279	275	270	267	-26 (-8.9)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

8 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 平成21年度の総費用に占 める職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
22年度	539,657	104,257	117,809	21.83	17.60

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
	人	千円	千円	千円	千円	千円
22年度	11	49,408	4,530	17,326	71,264	6,479

(参考)市町村水道事業 一人当たり給与費
千円
6,443

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、平成22年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成23年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
須崎市	45.0 歳	346,511 円	505,559 円
団体平均	45.6 歳	362,100 円	535,892 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

公営企業(水道課)	須崎市 (一般行政職・団体平均等)
1人当たり平均支給額(平成22年度) 1,575 千円	1人当たり平均支給額(平成22年度) 1,453 千円
(平成21年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分	(平成22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~13%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~13%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当 (平成23年4月1日現在)

公営企業(水道課)			須崎市 (一般行政職・団体平均等)		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
なし			なし)
1人当たり平均支給額	- 千円	- 千円	1人当たり平均支給額	18,762 千円	24,140 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成22年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

支給実績なし。

エ 特殊勤務手当 (平成23年4月1日現在)

平成21年4月から廃止。

オ 時間外勤務手当

支給実績 (平成21年度決算)	2,967 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)	270 千円
支給実績 (平成22年度決算)	3,407 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成22年度決算)	310 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当 (平成23年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成22年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族6,500円 ただし、配偶者のいない職員の扶養親族の1人目 11,000円 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき5,000円加算	同じ		1,410 千円	352,500 円
住居手当	1借家・借間居住者 基礎控除額 12,000円 最高支給限度額 27,000円 2自宅居住者 0円	同じ		324 千円	324,000 円
通勤手当	1交通機関等利用者 定期券又は回数券等による運賃等相当額支給限度額1箇月当たり 53,600円 2交通用具使用者 2,000円(片道2km以上)から最高20,900円(片道40km以上)	同じ		466 千円	58,200 円
管理職手当	課長級 給料月額額の6%、			334 千円	333,588 円